

津房地区の皆様へ
まちづくり協議会の事務局は
月・火・木の週三日開いています
HP: <https://tsubusa.com/>

津房地区まちづくり協議会だより

～心かよい 人が輝く ふるさと つぶさ～

第 88 号 令和 7 年 8 月
発行: 津房地区まちづくり協議会
事務局: 津房地区公民館内
電話: 48-2001

小規模集落応援事業実施〈第一回〉

前号でご協力者を募った小規模集落への草刈り応援事業、今回も期待通りの人数の方々から応募いただき、予定どおり実施出来ました。

結果を皆さんへご報告するとともに、酷暑のなか出演頂いた各位へ本稿にて厚く御礼申し上げます。

【大内集落のアクセス道路&生活道路】

7月19日朝8時から、応募者17人と地元4人の総勢21人で3時間あまり掛けて、3路線・総延長約4kmの道路両側の草刈りと支障枝伐採作業を行いました。

【津房戦没者慰霊共同墓地】

7月26日朝7時から、応募者7人と遺族会7人の総勢14人が3班に分かれ、敷地内外の草刈り、墓標周りの清掃、墓標に付いた苔の除去、を分担して作業した結果、見違えるほどきれいになりました。

今秋の第二回目では、加えて墓標を高圧水洗して更にきれいにする予定です。

【萱籠集落のアクセス&生活道路】

8月3日朝8時から、応募者16人と地元の17人の総勢33人が4班に分かれ、総延長5kmほどの道路両側の草刈りと支障枝の伐採作業を行い、車両の安全通行と、通行者が晴ればれとする程に仕上げる事が出来ました。



↓ 萱籠集落応援隊



(安心院町内) 4 小学校の6年生交流会

来春より安心院中学校でクラスメイトとなる町内4小学校の6年生が、事前に「顔なじみ」になり、スムーズな中学生活のスタートに繋がればと、去る7月29日、有志児童を集めての交流会を開催しました。(4地区のまちづくり協議会の共同事業)

津房小からは3人全員が参加、4校全体では21人の参加のもと、安心院旅行村内で、朝10時の開会式を皮切りに、体育館でのお遊びゲーム、キャンプ場での児童諸君によるカレー調理、飯ごう炊飯と参加者全員での昼食、森の探検、ビンゴ大会、マイ竹箸づくり、ソーメン流し、そして仕上げは夜なべ小屋で豪快なバーベキュー、といった盛りだくさんのイベントを通じて交流、親睦を深めました。

夕方5時半の解散式までフルに活動、児童もオトナも楽しさと心地よい疲労を堪能した一日でした。



竹箸づくり



カレー調理

回収対象品に関する周知不足が原因と思われる不都合が続いておりますので、改めてご説明いたします
【回収対象品】

1. (飲料用) アルミ缶と飲料・缶詰 スティール缶
② アルミとスティールとは別の袋に仕分けて
2. ビン類は一升瓶 および ビール瓶 のみ
② 500ml 瓶とか少量飲料瓶は不可です
3. 新聞紙、雑誌、段ボール
それぞれ区分け、ヒモ掛けをお願いします。
4. ペットボトル (ラベルをはがし、中を洗浄したもの)
◎上記回収対象品以外を持ち込まれますと、その選りだし作業と複雑ゴミ処理場への搬入、処理費の支払などで大変困ります。

【不適品の例】

ワイン、焼酎、ドリンク剤などのビン類
ブリキ製の菓子缶、アルミ鍋、金物
電気製品 発砲スチロール 古着



山積みとなった不適品

リサイクル回収活動の
《ご協力願います!》

「草刈作業中」の立て看板頒布



集落事業などで道路の草刈作業を行っていることを車両通行者へ事前に知らせ、作業者の安全確保に繋げようと、「草刈作業中」の立て看板を製作、希望集落へ頒布しました。

(看板なしで作業している集落が散見されたため)
11集落から計34枚の頒布希望が寄せられ、当協議会の木工Gr.「あんき工房」が製作を担当、採算度外視の格安での頒布です。

カーブが多い当地区の道路事情より、これからは作業区間の両側に看板立てを遵守し、交通事故防止に活用しましょう!

丸田の棚田・近況報告です!

今期より取り組み開始した標題の事業、前号で20アールへ田植したことを紹介しましたが、その後の状況をご報告します。

ことは稀な「カラ梅雨」でしたが、この棚田は九電・丸田発電所の導水路の水を利用できることから、濁水に遭うこともなく、順調に生育しています。

この間、委員有志による2回の畦畔の草刈りと、地元委員による丹念な水管理により、圃場は適切に維持され、稲丈・株張りとも良好で、出穂間近にまで育っており、期待どおりの収穫が出来るそうです。

これからは、台風襲来に対する備えと、害虫の異常発生時や獣害の対策が主な作業となります。



安心院フェア 葡萄酒まつり 2025

※ 9月 20日(土)・21日(日) ※

両日とも 9:30~16:00

ことしの会場 るるパーク (大分農業公園)